

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間 : 令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立さつき野コミュニティセンター	
(2) 施設の設置目的	
住民相互の連帯意識の高揚を図り、自主的で多様な交流を促進するため	
(3) 所管部局	
美原区役所 企画総務課	
(4) 指定管理者名	
特定非営利活動法人さつき野コミュニティ	
(5) 指定期間	
平成29年4月1日から令和4年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none">施設の管理に関する業務(施設等貸出・利用料金の收受・人員の配置・施設利用案内・苦情対応)施設等の維持管理に関する業務(適正な維持管理・備品等の貸与及び購入・保守点検業務など)その他の業務(緊急時の対応・関係機関等との協議・市の広報業務への協力・規則等の作成など)	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
文化・教育施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
近隣地域の市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
無	

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者にはマスク着用と手指消毒、検温に対する協力を呼びかけ、施設玄関などには消毒液を設置し、室内換気を徹底するなどして利用者らの安全確保に努めた。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	接客・マナー研修、個人情報保護研修などの日常業務に直結する研修を行い、利用者満足に貢献できる人材育成を行っている。また、緊急放送機器や火災警報装置の取り扱いについての研修を行い有事の際にも的確に行動できるように備えている。
施設の設置目的に沿った事業の実施	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年に行っていたサークル発表会や健康講座などいくつかの事業は中止している。しかし消防訓練や百歳体操の実技体験講座は、利用者間の距離をとり、会話を制限するなどして実施した。
その他特筆すべき取組	なし

イ 市による状況分析

職員研修を行い、接客スキルの向上や個人情報保護に関する意識の向上に取り組むことで、利用者サービスの向上につなげ、日々の業務を概ね問題なく行うことができています。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止についても適切に取り組む、利用者の安全を確保することができています。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
指定管理者名	特定非営利活動法人 さつき野コミュニティ				
利用者数(単位:人)	18,182	18,365	16,508	9,804	—
稼働率(単位:%)	64.1	62.7	60.1	46.5	—
利用者満足度(単位:%)	95.8	98.0	96.7	100.0	—

イ 取組状況

サービス向上、利用促進	ホール予約のスケジュール管理や、限られたスペースの駐車場を適切に事故なく活用できるように利用調整を行うなど、利用者が安心して施設利用できるよう努めている。
意見・苦情・要望等への対応	なし
その他特筆すべき取組	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休館や時短営業などの措置を行う必要があったが、都度迅速に予約者らに通達し、混乱が起きないように対応していた。

ウ 市による状況分析

利用者数自体は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため施設を休館、もしくは時短営業した時期があったため減ってしまった。しかし、駐車場の利用調整など施設利用に関する丁寧できめ細やかな対応と、適切な感染症対策への取組など、利用者が安心して施設を利用できる環境を整えていることで、コロナ禍においても高い利用者満足度を維持することができている。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■ 指定管理業務

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予算)
指定管理者名		特定非営利活動法人 さつき野コミュニティ				
収入	指定管理料	5,400,000	5,400,000	5,450,000	5,500,000	5,500,000
	利用料金	940,500	893,250	884,700	687,600	900,000
	負担金	0	0	0	0	0
	その他	17	15	18	16	0
	合計	6,340,517	6,293,265	6,334,718	6,187,616	6,400,000
支出	人件費	3,743,634	3,670,760	3,831,655	3,860,782	3,970,000
	委託料	712,429	709,892	691,624	846,927	850,000
	総支出額に占める委託料の割合	11.8%	12.1%	11.3%	14.2%	13.3%
	修繕費	233,744	242,447	121,094	102,900	100,000
	光熱水費	760,903	750,548	657,941	722,816	750,000
	その他	602,365	480,558	792,780	421,298	730,000
合計	6,053,075	5,854,205	6,095,094	5,954,723	6,400,000	
収支差額		287,442	439,060	239,624	232,893	0
(市への納付金の額)		0	0	0	0	0
(徴収委託の場合の徴収額)		—	—	—	—	—

■ 自主事業 (有)

(単位:円)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (予算)
収入		13,560	18,300	71,100	0	0
支出		160,550	50,114	86,672	1,200	50,000
収支差額		-146,990	-31,814	-15,572	-1,200	-50,000
(市への納付金の額)		0	0	0	0	0

イ 取組状況

経費の縮減、経理事務	設備の簡易な修繕や草むしり程度の植栽管理などはスタッフが行うことで経費を削減している。
------------	---

ウ 市による状況分析

利用料金収入は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による利用者数減により例年より減少している。支出については、経費の節約に引き続き努めた結果、例年と同水準を維持しており、ローコストで管理運営できている。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 仕様書で定める目標の達成状況

■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
自主事業の開催	3回/年、延べ参加人数100人以上	1回/年、延べ参加人数35人
利用者数	年間利用者1.5万人以上	9,804人
施設稼働率	年間稼働率50%以上	46.5%

■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用者満足度	大変満足・満足70%以上	100%

■ 収支

指標	目標	実績
利用料金収入	年間80万円以上	687,600円

イ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の休館や時短営業の措置を行っていたため施設稼働率、利用者数、利用金収入は例年より減少した。しかし、日常業務をトラブルなく确实丁寧に行っていたことに加え、適切な感染症対策を迅速に行い、急な休館措置においても利用者らに速やかに通達するなどして混乱が起きないように対処していたことから、利用者の満足度は高い水準を維持している。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とし、緊急事態宣言の発出等による休館措置や利用サークルの活動自粛を行ったため、目標数値のいずれもが前年実績を下回った。これはコロナ禍の影響によるものであり、やむを得ない。管理運営面については、年間を通じ十分な対応を実施している。	新型コロナウイルス感染症拡大予防のための休館措置などにより、利用者数や利用料金収入などいくつかの指標は目標達成とはならなかったが、これらはやむを得ないものである。一方、感染症拡大防止のために、市の指示を受けて休館措置等を迅速に行い、利用者へ滞りなく周知して混乱を最小限に抑えるなどして、適切な施設運営を行うことができていた。
今後の取組	課題として、コロナ禍による利用者の施設利用離れを取り戻すための対応に注力する。	引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大予防措置を適切に行い、利用者が安心して施設利用できるようにしていただきたい。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの